社会教育推進計画に基づいた施策の目標　分布表

●：主な取組としてあがっている事業　　○：その他の関連事業

【施策の展開】「施策の方向性」	施策の目標			公民館における学習活動	奈良ひとまち大学	家庭教育支援事業	子育てスポット事業	子育てスポットすくすく広場事業	文化財普及啓発事業	文化財施設における学習事業	地域で決める学校予算事業	放課後子ども教室推進事業	地域自治組織設立推進事業	ボランティアポイント事業	ボランティアセンター事業	ボランティアインフォメーションセンター事業	公民館運営管理事業	公民館窓口での各種学習相談	図書館運営事業	青少年野外体験施設の運営管理事業	くろかみやま自然塾
【1.まなぶ　～生涯学習活動の推進～】「全世代の人々に学びの扉を開く」	全ての世代が学ぶことのできる学びの機会を提供する																				
	学びの場の提供・情報提供の充実	01 多様な学習機会の提供をする		●	●	○	○	○	○	○											
		02 学習の成果を地域の活動等に生かす																			
		03 リモートでの活動ができる環境を整備する																			
		04 地域での家庭教育支援の取組を進める		○	○	●	●	●	○	○											
		05 安心して子育てができる地域のつながりを創出する																			
		06 住民が地域に関心を持つ		○	●	○	○	○	●	●	○	○	○								
		07 地域のために何かをしたい人を増やす																			
		08 「郷土愛を育む学習」を推進する																			
		09 地域について知識を深め、誇りや愛着を持つ																			
【2.つながる～学びを通した交流の推進～】「地域のネットワーク化・交流の推進」	地域の課題を地域のネットワークを通じて解決できる仕組みづくりを目指す																				
	学ぶもの同士や世代間の交流を推進する	10 地域と学校との連携・協働を進める		●							●	●	○	○	○	○					
		11 子どもたちの教育活動の充実を図る																			
		12 地域の教育力の再生、地域コミュニティの活性化を進めるため、地域教育協議会による子どもを守り育てる体制づくりの推進を図る																			
		13 子どもたちが心豊かに育まれる環境づくりを推進するため、地域住民の参画による放課後等の取組（勉強・スポーツ・文化活動・交流活動等）を実施する																			
		14 学習を通じて学ぶもの同士が交流できる機会を提供する		●							●	●	●	○	○	○					
		15 地域の教育力を生かし、地域のネットワークを構築する																			
	学びの成果を生かす仕組みづくり	16 学びの成果を地域社会の様々な場面で発揮し還元する仕組みをつくる		●							●	●	●	●	●	●					
		17 学んだ成果で地域の活性化を図り、個人の学習意欲の推進を図る																			
【3.ささえる ～生涯学習（まなび・であい・つながる場）の拠点づくり～】「地域住民がいつでも立ち寄れる居場所づくり・交流の場づくり」	社会教育施設として、誰もが気軽に立ち寄れる場所にすることで「まなび・であい・つながる場」をつくる																				
	様々な世代が立ち寄ることのできる居場所・拠点づくり	公民館	18 市民の生涯学習の拠点となる														●	●	○	○	○
			19 誰もが自由に学ぶことができる																		
			20 ICT環境を整備し、新しい公民館活動を推進する																		
			21 障害のある人もない人も気軽に公民館を利用できる環境を提供する																		
			22 全ての市民が共に学ぶことができる場を提供する																		
		図書館	23 多様化する情報・変化する住民ニーズに対応する														○	○	●	○	○
			24 誰もが快適に利用できるよう整備する																		
			25 資料の充実やＩＴ技術を活用する																		
			26 より良いサービスを提供する																		
		青少年野外体験施設（黒髪山キャンプフィールド・青少年野外活動センター）	27 施設情報の広報を充実する														○	○	○	●	●
			28 より多くの市民に使用してもらう																		
			29 自然環境の中での体験活動の機会を提供する																		